

ダイヤHD×東電HD



多機能パワコンシステムを来場者にアピールした小野社長(左)、難波所長(中)、金澤秀俊・東電HD経営技術戦略研究所所長付特命顧問

きょう18日まで東京 VEXPOに、ダイヤビッグサイト(東京都 モンドエレクトリック江東区)で開催中のP ホールディングス(HD)が出演している。東京電力ホールディングス(HD)と14日に発表した多機能パワコンシステムを紹介。ダイヤモンドエレクトリックHDの小野有理社長は同システムについて「エンドユ

多機能パワコン 普及の好機

PV EXPOに出展

「ザーに訴求しないといけない。互いに必要なものをしっかり補っていく」と述べ、今後の市場投入に意欲を示した。PV EXPOにはダイヤモンドエレクトリックHDの中核企業、ダイヤゼブラ電機が出展。太陽光発電、電気自動車(EV)、蓄電池の各電源の充電電を制御し、系統への逆潮流管理も見据えたシステムを紹介している。東電HDとの共同開発について小野社長は「我々のビジョン、事業、技術が合致した」と説明。同社は2020年度に全国トップの住宅用蓄電池システム出荷台数を記録。「営業販売チャネルを有し、信頼関係を構築してきた」と強みを語った。東電HDはカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進しており、難波雅之・経営技術戦略研究所所長は「太陽光、EVの普及は絶対にキーになる。このような製品をどんどん普及させないといけない。今回はそのための第一歩だ」と強調した。22年度中の市場投入を見据え、「こうした製品が普通に手に入る世界をつくっていきたい」と意気込みを語った。

年度に全国トップの住宅用蓄電池システム出荷台数を記録。「営業販売チャネルを有し、信頼関係を構築してきた」と強みを語った。東電HDはカーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進しており、難波雅之・経営技術戦略研究所所長は「太陽光、EVの普及は絶対にキーになる。このような製品をどんどん普及させないといけない。今回はそのための第一歩だ」と強調した。22年度中の市場投入を見据え、「こうした製品が普通に手に入る世界をつくっていきたい」と意気込みを語った。